

要 旨

太平洋エネルギー協力会議2002 「アジアのエネルギー安全保障」

主催： エネルギー総合推進委員会
財団法人 省エネルギーセンター
新エネルギー・産業技術総合開発機構
太平洋コールフロー推進委員会
社団法人 海外電力調査会
財団法人 日本エネルギー経済研究所

後援： 外務省
経済産業省

第17回 アジア太平洋協力会議 (SPEC2002) は2002年2月19日（火）、20日（水）にホテルオークラで開催された。プログラムは以下の通りであった。内容については本文（総括報告）を参照されたい。

第1日

2月19日（火）

9:30 - 受付

10:00 - 12:00 基調講演
会場：曙の間

議長：坂本 吉弘
((財)日本エネルギー経済研究所 理事長 / 日本)

劉 承烈
(SK Corp. 社長兼CEO / 韓国)

第1日

2月19日(火)

会場：曙の間

パネルディスカッション

「アジアのエネルギー安全保障と東西アジアの連携」

議長：末次 克彦

(アジア・太平洋エネルギーフォーラム 代表幹事 / 日本)

13:30 - 17:00 パネリスト : R. K. パチャウリ

(タタエネルギー研究所 所長 / インド)

李 相驥

(韓国エネルギー経済研究院 院長 / 韓国)

周 大地

(中国国家発展計画委員会 能源研究所 所長 / 中国)

マジド・アル・モニーフ

(サウジアラビア石油・鉱物資源省上級顧問 /
サウジアラビア)

坂本 吉弘

((財)日本エネルギー経済研究所 理事長 / 日本)

第2日

2月20日(水)

会場：オーチャードルーム

セッションA

「エネルギー需給と価格形成」

議長：十市 勉

(（財）日本エネルギー経済研究所 常務理事 / 日本)

9:30 - 12:00 ・「北東アジアの石油製品需給と価格」

李 會晟

(韓国エネルギー・環境カウンシル代表 / 韓国)

・「北東アジアの天然ガス需給と価格」

ムリ・モハメッド

(PETRONASガス事業担当副社長 / マレーシア)

・「北東アジアの石炭需給と価格」

グラント・バーンズ

(BHP Billitonマーケティングマネージャー エネルギー炭 /

オーストラリア)

・「北東アジアにおける原子力の役割」

榎本 聰明

(東京電力(株)常務取締役原子力本部長 / 日本)

13:30 - 15:30 パネルディスカッション及び参加者とのディベート

第2日

2月20日（水）

会場：メイプルルーム

セッションB

「北東アジアのエネルギー安全保障」

議長：増田 達夫

（アジア太平洋エネルギー研究センター 所長 / 日本）

9:30 - 12:00 「北東アジアのエネルギー需要の増大と供給の多様化」

鄭 龍憲

（アジア太平洋エネルギー研究センター副所長 / 日本）

・「中国のエネルギー需要の見通しと対外戦略」

周 慶祖

（中国投資協会大中型企業投資委員会 常務副会長 / 中国）

・「北東アジアと中東産油国」

小山 堅

（(財)日本エネルギー経済研究所 エネルギー動向分析室長 /

日本）

・「中東産油国の北東アジア・エネルギー戦略」

モハメド・アル-ハムリ

（アブダビ国営石油公社マーケティング・精製担当ディレクター /

アラブ首長国連邦）

13:30 - 15:30 パネルディスカッション及び参加者とのディベート